

患者さん用の健康共通 IDカードが新しくなります

この度、患者さんが加入した際にお渡ししている『みやぎ医療福祉健康共通 ID カード』が新しくなります。

従来は、紙カードをラミネートした仕様でしたが、プラスチック製のカードに変更いたしました。ラミネート版ですと、カード入れやお財布に入らないといったご意見も頂いておりましたが、今回の改定により改善されました。カードの改定に伴い、ロゴ位置の変更等、若干のデザイン変更も発生しておりますが、従来のカードも変わりなくご使用いただけます。今後、ご加入いただく患者さんには、新カードの発行となりますので、参加施設の皆さまのご対応のほど、よろしくお願いいたします。

▼新カード（プラスチック製）



▼旧カード（ラミネート仕様）



A2ポスター、A4スタンドPOPも新しくなります

上記の健康共通 ID カード新調に伴い、参加施設の皆さまにお配りしている A2 サイズのポスター、受付窓口用のスタンド POP も合わせて新しくなります。

今後は、担当営業が随時お持ちいたしますが、至急での対応をご希望の施設様は、お手数ですがポータルサイトよりツール申込書をダウンロードいただき、必要部数を記入した後、ご送付いただくか、MMWIN事務局までお知らせください。



▲ A2ポスター



▲ A4スタンドPOP

平成29年度 社員総会を行います

平成29年度 社員総会を、7月27日（木）18:30～20:00、宮城県医師会館 2F 大手町ホールにて開催予定です。詳細のお知らせや委任状等は、後日改めてご送付いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。よろしくお願いいたします。



発行：一般社団法人 みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

〒980-8633 仙台市青葉区大手町 1-5 宮城県医師会館 6階 URL: <http://mmwin.or.jp>
サポートセンター TEL: 022-399-6880 サポートセンター E-mail: support@mmwin.or.jp
事務局 TEL: 022-395-6312 FAX: 022-395-6313 E-mail: office@mmwin.or.jp

当協議会からのメールを受信できない場合がございますので、「@mmwin.or.jp」からのメールを受信できるように設定してください。
『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。
※本誌の収録内容の無断転載、複写、引用、改変等を禁じます。



文書連携

Document collaboration

電子文書をシステム上で共有できます

日常業務で使用する様々な紙媒体の文書や Word、Excel、Firemaker などで作成された電子文書を、MMWIN システム上で共有出来るデータ形式に変換し、アップロードするシステムです。アップロードされた文書は、他の情報とともに診療情報参照システムで共有することが可能です。運用比較を用いて、文書連携システムの導入メリットをご紹介します。

入院患者を対象とした後方支援業務の文書連携運用比較

現行の文書連携



MMWINによる文書連携



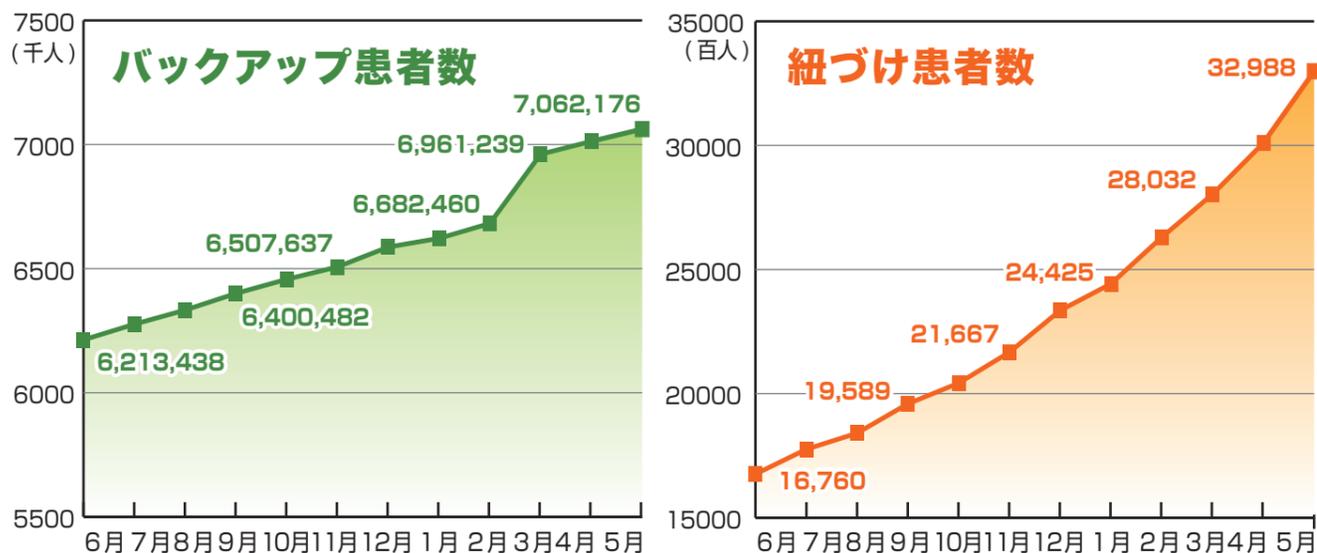
※その他患者情報…処方、検査レポート等

【作業手順】

- ① 紹介先に提示する情報（診療情報提供書、ADL 表など）を仮想プリンタに印刷
- ② 起動する仮想プリンタ（DocuWorks）上で文書を整理し、【文書連携】をクリック
- ③ 自動取得された患者 ID、診療日、診療科を確認し、問題がなければ【OK】をクリック
- ④ MMWIN 上に正しくアップロード（【OK】クリック後、最長 5 分）されているか、ポータルにて確認

データ推移

バックアップ患者数は前月比+49,059人、紐づけ患者数は前月比+2,893人となり、両データ共に、順調な増加傾向にあります。今後ともよろしくお願いたします。



よくあるご質問

Q 複数の施設で勤務する職員の利用者登録は、可能ですか。

A 可能です。複数施設に登録する場合は施設から職員IDの払い出しを受けて申込書をご記入の上、事務局に郵送して下さい。

申込書到着後、追加施設の登録を行い、承諾書を発行、郵送します。

Q 患者さんから共通IDカードを提示されたとき、共通IDは手入力するのですか。

A 共通IDカードの番号を手入力して頂くようお願いいたします。

Q 間違ったローカルIDと紐づけてしまった場合は、どうしたらよいのですか。

A ユーザサポート→患者検索→参照→更新→ローカルID上書き→確認→確定(ローカルID変更終了)の手順で操作して下さい。

登米市・2017 生き生き健康フェスティバルに参加しました

5/27(土)に、登米祝祭劇場にて開催された、生き生き健康フェスティバルに参加いたしました。

会場内にブースを設置し、来場された方々へ MMWIN を広く紹介すると同時に、登米市民病院に通院歴のある患者さんをはじめとした、参加施設に通院されている方の勧誘を行い、53名の方に加入申込をして頂きました。患者さんからは、「とてもいい取り組み(仕組み)ですね」とお声がけ頂きました。たくさんの方に加入頂き、今後の励みになりました。

また、当日は登米市民病院の松本院長もおいでになりました。ご協力くださった皆さま、足をお運びいただいた皆さま、誠にありがとうございました。今後ともよろしくお願申し上げます。



石巻地域被災者生活支援・地域包括ケア担当課長等連絡会議に参加しました

5/26(金)16:00より、石巻市・東松島市・女川町の地域包括ケア担当者や宮城県東部保健福祉事務所の方々を対象とした「在宅医療・介護連携に関する勉強会」が開催されました。

宮城県・医療政策課から「在宅医療・介護連携におけるICT活用の今後の方向性」、宮城県・医療人材対策室より「MMWINの概要」をお話し頂いた後、MMWIN事務局からMMWINシステムを使った情報連携のデモをご覧頂きました。



皆さまへお願い

以前よりお知らせしておりますが、MMWIN通信を郵送の他に、各施設のMMWIN使用者に直接メールで送付しております。また、ユーザーズミーティング開催のお知らせ等も送付致しますので、貴施設のMMWIN端末使用者の方のメールアドレスを何件でも構いませんので、可能な範囲でお知らせください。

『koho@mmwin.or.jp』まで、施設名と可能であれば担当者様名をご記入の上、ご登録をお願い致します。右記のQRコードより、メールを送付いただくことも可能です。既にご連絡くださった施設様のアドレスは登録しておりますので、直接配信を開始しております。ご登録、誠にありがとうございました。合わせて、ホームページにて、MMWIN通信や、宮城県医師会報掲載ページのバックナンバーを公開しております。是非、ご覧ください。

